

令和6年度 第8回定例教育委員会 議事録

■ 日 時 令和6年11月22日（金）午後2時58分～午後3時30分

■ 場 所 和東町体験交流センター 会議室

■ 出席委員 教育長 岡 田 善 行
委員 石 橋 常 男
委員 村 田 年 宏
委員 谷 本 一 榮

■ 欠席委員 委員 鈴 木 慶 一

■ 説 明 員 教育次長 竹 谷 正 則
学校教育課長 岸 田 啓 介
生涯学習課長 竹 谷 徹 也
学校教育課指導主事 鈴 江 伸 治

■ 事 務 局 教育次長 竹 谷 正 則
学校教育課課長代理兼指導主事
谷 本 源 房
学校教育課教育総務係長兼学校教育係長
山 崎 進 吾

■ 傍聴者数 0人

■ 議事日程

- 日程1 議事録の承認
- 日程2 議事録署名委員の指名
- 日程3 会期の決定
- 日程4 諸般の報告
- 日程5 その他

■ 議 事

岡田教育長

ただ今から、令和6年度第8回定例教育委員会を開会します。鈴木委員から欠席の届が出ています。

日程第1、「議事録の承認」を議題とします。

第7回定例教育委員会の議事録は、事前に配布しております。議事録について、ご意見、ご質問があれば、お受けしたいと思います。質問等のある方は挙手願います。

(各委員より「なし」の声あり)

岡田教育長

特に、ご意見、ご質問がありませんので、これを承認することとします。

日程第2、「議事録署名委員の指名」を行います。本日の議事録署名委員は、谷本委員にお願いします。

日程第3、「会期の決定」を議題とします。お諮りします。本定例教育委員会の会期は、本日、1日間としたいと思います。これにご異議ありませんか。

(各委員より「異議なし」の声あり)

岡田教育長

異議なしと認めます。したがって、本定例教育委員会の会期は、本日、1日間に決定します。

日程第4、「諸般の報告」を行います。

会議資料(1)の最初のページをご覧ください。1番から3番は、学校教育課長から報告します。よろしくお願いします。

岸田学校教育課長

私からは、諸般の報告1～3について報告します。

諸般の報告1、令和6年度京都府公立学校 優秀教職員表彰についてです。本表彰については、京都府教育委員会が意欲と情熱を持って日々熱心に教育実践等に取り組む優秀な教職員を表彰し、もって教職員の意欲の高揚と学校の活性化を図ることを目的として、平成14年度より実施されております。今年度、連合管内の学校から一般教職員部門で、和束中学校 養護教諭 小野^{よしえ}齊恵さんが表彰されておられ、11月14日、木曜日、京都府庁にて行われました表彰式等に出席いただきました。

諸般の報告2、第35回相楽地方小学校体育連盟駅伝大会の開催についてです。駅伝大会が、本日、午後2時30分からロートフィールド奈良及びその外周で開催しております。木津川市、精華町、相楽東部広域連合管内の小学校より29チームが参加し、連合からも3小学校が出場しております。

諸般の報告3、令和6年度在籍児童・生徒数等の変更についてです。令和6年11月4日に京都市から和束小学校4年生に1名が転入しましたので、17名となりました。5校の合計は278名です。私からは以上となります。

岡田教育長

ただ今の報告について、ご意見、ご質問をお受けしたいと思います。質問等のある方は挙手願います。

石橋委員

駅伝大会のロートフィールド奈良は鴻池ですか。

岸田学校教育課長

はい、そうです。

石橋委員

名前が変わったんですか。企業の名前をもらったんですね。

岡田教育長

他にありませんか。

(各委員より「なし」の声あり)

岡田教育長

ないようですので、次、4番は、鈴江学校教育指導主事から報告します。

鈴江学校教育指導主事

本年度の「連合の教育」の重点の推進方策の8番目に「幼児教育」の推進という項目があります。今回その施策として、「家庭教育の手引き」を作成しましたのでご説明させていただきます。最初に作成にいたる経緯ですが、近年、幼児教育が大変注目をされております。そして、それは決して保育園や小学校低学年だけのことではございません。いわゆる「保・小・中と子どもの成長を一貫して捉えていく」、また「子どもの発達には、その時々に必要な時期がある」という考え方です。特に、あの「令和3年答申」あたりから、教師による「教え方」というより、子どもの側に立っての「学び方」に重点がおかれるようになりました。また、一つの教科だけでなく教科を合科したり、異年齢の学年にしたり、いわゆる教科横断、学年縦断という形も出てきました。更には「接続」、「切れ目なく」、「一貫して」ということも言われ、教育の在り方もどんどん変わってきております。今回の手引き、特に親の子育てに関わる部分は、社会教育の分野でもありますが、学校教育においても「子どもの発達や成長の特徴」を知っておくことは、大変、参考になります。国においても「こども家庭庁」ができました。この設置は大変、大きなことと言われています。文科省は「幼保小の架け橋プログラム」を提唱しています。京都府においても学校教育課の中に「幼児教育センター」を置き、府・局にも幼児教育担当の総括や担当指導主事を置いています。予算も付け、小・中の教員を対象とし

た幼児教育の研修も増えてきました。そういう背景もあり、連合も年2回、接続会議を開き今年で3年目になりますが、校長・園長に集まっています。今年からは教頭・園長に変え、集まっています。過日、3つの保育園の保育士と保護者にアンケートを協力依頼しました。結果、保育士さんは「もっと専門性を高めていきたい」と。保護者は、「子育ての大事さは痛感しているが、日々、忙しく、わかっているが、ゆっくり、余裕を持てわが子に接しられていない」との声が多くありました。そこで、忙しくても、ちょっと手にして見られるもの。しかし、ぱっと見て終わるものでなく、一定の情報量のあるコンパクトなリーフレットとして作成しました。原稿の段階で、保育士や小中の先生にも目を通していただきました。冊子の配布は、①管内の3つの保育園の全ての保育士と保護者、それと②小学校1年生の全ての保護者、そして③小・中の全ての教員。また、小・中の先生方にも研修をしていただきたく存じます。それでは、中身について少し説明します。まず、1ページの「はじめに」の2段目、「保育と教育を一貫して10年スパンで捉え、とりわけ架け橋期を重要視し、早期からの認知・非認知能力の育成」とあります。下から3段目、「幼小接続期に焦点をあてており、家庭教育のポイントを示しています。」その下の段にも書いてありますが、但し「子どもの発達や成長には個人差があり、一律に捉えたり他と比較したりするものではありません。」次に2ページ3歳児、「特徴・様子」のところにありますが、個人差が大きく、遊びが大好きで、夢中になる特徴があります。3ページ4歳児、色々なことに興味を示し、ごっこ遊びを楽しみます。「実践・挑戦」の⑦⑧⑨⑩には、「・・・を一緒に楽しむ」とあり、親子で一緒に楽しむことが大事です。4ページ5歳児、集団での遊びを楽しむようになり、特に五感を刺激する活動や好奇心・探求心を沸かせてほしいと思います。5ページ小学1年生、個人差はありますが、幼児期から学童期へ歩みだす時期で、基本的な生活習慣をつくる時期です。その他「親学び」として、ネット対策、好奇心、図鑑など、参考になると思われることを記載しています。更に「脳の発達」、「子育て語録」を載せており、最後の「おうちの方へ」は、是非、声に出して読んでいただきたいと思います。最後に、裏表紙に管内の保・小・中の保育士と先生方に協力いただき、感謝を載せています。以上です。

岡田教育長

ただ今の報告について、ご意見、ご質問をお受けしたいと思います。質問等のある方は挙手願います。谷本委員いかがですか。

谷本委員

すごいですね。生まれた瞬間から子育てが入り、三つ子の魂百までと言って、3歳児、幼児期が一番だというのがあって、親にすると発達段階を目に追ってこられて、なかなかその発達にとわなかったらどうなのかと悩むところもあり、そのところの重点が親としても見えない部分があったなと思うんです。でも、この様にして、これを皆がもらって親御さんがすごくわかって、私自身もこういうのがもっと早くにあれば。私も教員

をしていましたが、教える側にこうすればよいのではないかとポイントも言えたのではないかと。すごくしっかりとまとめて下さっていますし、やはり、年々の流れというものもありますけど、やはり、こういった見方をする、また実践をしていく、子育てのポイントというのがあるので、すごくわかりやすくていいです。で、やはり自然の中で4歳、5歳になると五感を問われてくるんですけど、これは生まれた時からそれっていうのは大切ですので、これは全部が手に取り、また、感じていただけたらと思います。やはり、今見させてもらおうと特に外での遊び、一番は外で遊ぶということを十分にこなしてあげることで、子どもは何か遊ぶ楽しさを見つけるのではないかと思いますので、また、これを踏まえて皆で頑張っていたら、良いように繋げていけるのではないかと思います。ありがとうございます。

岡田教育長

ありがとうございます。村田委員いかがですか。

村田委員

なかなかしっかりまとめられているなと思いますが、これを一人で読んで、一人で考えて、一人で実践するのではなくて、家族と一緒に、または、周りのママ友とか、パパ友とか、地域とか、あるいは保育園とか、そういう部分でやられたらもっと幅広い知識が、実践が広がるかなと思うし、横のつながりというのがどんどん狭くなってきているし、孤独感というのか、小学校の保護者が幼稚園に聞くとか、昔、ある学校でやったことがあるが、それがいいように思います。難しい話ではなく、失敗談だとか、そういう話も含めて広がっていったらいいかなという感じです。これは非常に親御さん、これからの子育てについての参考になるかなと思います。

岡田教育長

ありがとうございます。

石橋委員

是非、山城教育局に見せて、府の学校教育課長に見せてください。こんな事をやりますよって。

岡田教育長

他にございますか。

(各委員より「なし」の声あり)

岡田教育長

ないようですので、次、5番と6番は、生涯学習課長から報告します。

竹谷生涯学習課長

諸般の報告、5番、6番につきましてご報告させていただきます。社会教育関連事業におきまして、12月中旬から下旬にかけて実施を予定しております事業のご報告となります。よろしくお願いいたします。資料の方をお願いいたします。会議資料(1)の在籍児童・生徒数等の次のページとなっております。諸般の報告5番、親子ふれあい事業「ドローン教室」の実施について。日時は令和6年12月15日、日曜日、午前10時から正午まで。場所は和束小学校体育館・グラウンドです。講師は、生涯学習サポーターの木崎 茂さんをお招きいたします。参加対象は、3町村在住の小学生とその保護者です。参加定員は20組となっております。ドローン教室の開催は初めてでございます。講師の方よりミニドローンを各家庭に貸し出しいただきまして、ドローンの基礎的な操縦からミニゲームの実施を予定しております。また、講師の方による実演も予定されており、写真撮影も行う予定です。普段ドローンに触れる機会はありませんので、親子おそろいで貴重な機会になればと思っております。以上、諸般の報告5番です。

ページをお捲りいただきますようお願いいたします。諸般の報告6番、同じく親子ふれあい事業「サンタが街にやってくる」の実施についてです。日時は、12月24日、火曜日、午後6時から午後9時までです。3町村で実施いたします。毎年恒例の事業となっております。子どもたちが待ちに待ったクリスマスイブにサンタクロースが家にやって来て、子どもたちにご家庭で用意されたプレゼントをお届けします。対象者は、3町村の保育園児です。サンタが運んでくれるプレゼントは子どもたちに夢を与え、楽しい家族の思い出となることから、豊かな感性を育むことを願うとともに、今年1年を家族で振り返り、子どもたちの頑張りを褒める機会とすることを目的として事業を行っているところでございます。参考ではございますが、昨年度は和束町で7家族11名、南山城村で5家族9名、笠置町におきましては1家族1名でございました。合計で13家族21名の実績があったところでございます。以上となります。よろしくお願いいたします。

岡田教育長

ありがとうございます。ただ今の報告について、ご意見、ご質問をお受けしたいと思っております。質問等のある方は挙手願います。

(各委員より「なし」の声あり)

岡田教育長

ないようですので、諸般の報告は以上です。

日程第5、「その他」です。会議資料(1)の最後のページをご覧ください。1の「諸報告（送付済）事項」の①から③は、事前に配布しております。また、④については、本日配布しております。何か、ご意見、ご質問はありませんでしょうか。開催通知、第5回定例教育委員会の議事録、令和6年第1回総合教育会議の開催通知となっておりますが、

何か、ご意見、ご質問はありませんでしょうか。

村田委員

個人成績で3位に入っているのは山城ですか。

岡田教育長

これは山城ですね。

村田委員

3位になっているのですね。和束の子が。

岡田教育長

そうです。卓球の子が。

村田委員

大したものですね。少人数で練習相手の数が少ない中で頑張りましたね。

岡田教育長

この間ね、外にも貼ってありますけど、「ゆるふる部活動」で京都カグヤライズから卓球のプロチームの選手に来ていただいて教えていただいたというのはありました。みんな目が輝いていましたね。ホームページを見ましたが卓球のプロチームがあって。

村田委員

ああ、やっぱりプロは違いますね。学力の方もいろんな形でいいけれど、クラブとかそういう部分も何か光をあててもらっていると思うが、バスケとかも何か光る部分があれば嬉しいと思う。

石橋委員

山城地方の大会で成績を見たら長岡京市の中学校が入っていますが、今までも入っていましたか。

岡田教育長

はい、入っていました。長岡京から大山崎、山城地域ではないが山城大会で。本当は違うが大会は一緒に山城大会で。

石橋委員

そうですか、一緒に山城大会。なるほどね。

岡田教育長

よろしいでしょうか。では、次に2の「次期定例教育委員会の開催日程（案）について」協議したいと思います。事務局（案）を説明してください。

竹谷教育次長

次回の定例教育委員会の開催日程につきましては、前回の定例教育委員会でご相談させていただいたものです。日時は、12月18日、水曜日、午後3時からです。場所はこちらの会議室です。

追加で、資料には書いてないのですが、前回の総合教育会議に皆さまご出席いただいた時の資料ですが、誤りがございました。今、お配りしますので差し替えをお願いいたします。

もう一点、山城地方教委連の教育長、教育委員さんの研修会の日程の連絡がありました。年明け、2月6日、木曜日、9時半からお昼までということで研修会が予定されています。場所は文化パーク城陽です。研修会の内容ですが、府教委の中村学校教育課長によります講演と、文化庁の山下文化財鑑定官の講演、この二つが予定されています。演題はまだ正確には決まっておりません。正式案内が届きましたら、また、この会議でお渡しさせていただきたいと思います。以上です。

岡田教育長

以上で本日の日程は、すべて終了しました。何か、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

（各委員より「なし」の声あり）

岡田教育長

特にないようですので、これをもちまして令和6年度第8回定例教育委員会を終了させていただきます。ありがとうございました。

〈午後3時30分閉会〉

— 了 —